

「向学の熱」

令和5年度 竜北中学校 学校便り 第3号

文責 校長 高橋 博之

学校ホームページ <https://jh.higo.ed.jp/ryuhoku/>



「八代中体連 総合体育大会」に向けて！ ～選手推戴式～

6月24日（土）・25日（日）を中心に、八代中学校体育連盟総合体育大会が開催されます。本校からは、軟式野球・バレーボール・卓球・サッカー・バドミントン・バスケットボール・柔道・剣道の8つの種目に選手達が出場します。19日（月）には、この大会に出場する生徒の皆さんの“選手推戴式”を行いました。式では各部の主将が中体連大会へ向けての意気込みを力強く語ってくれました。また、8つの部を代表して柔道部主将の■■■■くんが、「共に汗を流し合ってきた仲間を信じ、応援してくれた保護者や先生方に感謝し、磨いてきた力・心・技を十分発揮して戦い抜くことを誓います。」と堂々と選手宣誓を行いました。これに対し、生徒会執行部の■■■■会長から「勝ち負けも大事ですが、大会で自分が持っている力を全て出し切って欲しい。新型コロナの影響で我慢することが多かった2・3年生は、体調に十分気をつけていい思い出となる大会にしてください。」と、エールを送りました。運動部活動に入部している3年生にとっては、3年間の集大成となる大会です。一人一人の選手が、これまで積み上げてきた練習の成果をしっかりと発揮し、“竜中プライド”を胸に最高のパフォーマンスを見せてくれることを期待しています。

【生徒会長による激励の言葉】⇒



「ようこそ先輩」～学校運営協議会(CS)の取組～

本校の学校運営協議会（以下CS）では昨年度から、「ようこそ先輩」の取組を始めています。この取組は人生の先輩であるCS委員が「中学生の頃どのように進路を決めたか」「今の仕事を選んだ動機や仕事のやり甲斐」「自分の中学時代を振り返り、今の中学生に伝えたいメッセージ」等々（内容はそれぞれの委員さんに任せています）、中学生に思いを伝えるといったものです。今年度の第1回目を6月16日に行いました。『好きなこと・興味があることを突き詰めることで、進路が開けてくる』『どこの高校・大学等へ行くかではなく、行った先で何をしたいかというしっかりとした目標を持って欲しい』『自分の進路は、他人でなく最終的に自分自身で選択することが大事』といった内容の話がありました。

2年生に話をして頂いた勝枝委員からは、「生徒がキラキラした目で、しっかり話を聞いてくれました。とても話しやすかったです。」と、褒めて頂きました。



この取組は、今月に加えて9月・11月・1月と、年間4回計画されています。

～逆境に打ち勝つ精神力～

中体連の選手推戴式の後、八代農業高校より講師の先生をお招きし「部活動講演会」を行いました。

この先生は、昨年度新規採用の「なぎなた」の若きスペシャリストです。中学校：ジュニアオリンピックカップ個人試合3連覇、高校：インターハイ個人試合2連覇、大学：全国学生選手権個人試合2連覇など、団体試合も含め11回も日本一になっています。当日は、中体連を前にした部活生の皆さんに、標記のタイトルで話をして頂きました。本番で最高のパフォーマンスを発揮するには、大会までの準備（行動）が大事だとして以下の4つについて話がありました。①大会をイメージした練習をする（試合会場や相手、試合時間を想定した練習）②人一倍の練習をする（練習はうそをつかない、日本一になるなら日本一の練習）③規則正しい生活習慣（栄養バランスを考えた食事、質のいい睡眠）④運を貯める（勝負事には運の良さも大事…だからこそ「運を貯める」。例えば、ルールを守る、スリッパを並べる、ゴミを拾う等）

経験に基づいたわかりやすく・具体的な話で、参加した生徒はとても真剣に話を聞いていました。

